

敵軍状況ノ概要（當師團ニ直接関ノモノ）

十一月二十日迄ノ状況

(1) 飛行機ノ偵察ニ依レハ太湖西方ノ敵ハ西方及西北方ニ退却中ニシテハ道路上並水流ヲ砲ヲ有スル部隊西北方ニ又宜興間ニハ道路上並水流ヲ砲ヲ有スル部隊西北方ニ又廣徳長興間ニハ陸上並水流ヲ自動車又ハ徒歩ヲ以テ西方ニ退却中ナルヲ確認セリ

(2) 湖州ヨリ廣徳ニ通スル道路ハ長興ヲ經由スルモノアルモ湖州ヨリ直接廣徳ニ通スル道路ハ存存セズ

(3) 情報ニ依ルバ太湖西側地區ハ最近無錫方面ヨリ兵刀ヲ南下セシメツツアルモノノ如ク第十九師ハ湖州ニ達シ第十大師亦同地ニ赴クモノト稱セラレアリ

2. 十一月二十三日迄ノ状況

國崎支隊ハ十一月一日ヨリ二十一日一昼夜昇山市及八里店附近ニ於テ頑強ナル敵ノ抵抗ヲ排除シ之ニ殲滅的打撃ヲ與ヘ續イテ湖州東郭城附近ノ敵ヲ攻撃中ナリ

(二十三) 白午後三時三十分、又當師團ハ其北方ヨリ第十
八師團ハ南方ヨリ繞國シ湖州ニ迫リツツアリ

三、十一月二十五日迄ノ状況

(一) 二十一日正午頃、寧國、廣徳間ニ約四(五)キロ下ラサル部隊

廣徳方面ニ東進中ナリ

(四) 情報ニ依レハ長興ニハ太湖警備司令部、溧水ニハ某司令

部位置シアリト

(二) 南京附近ニ於ケル敵ノ陣地配備ハ概ネ鎮江、磨盤山、山

系ノ線ヲ前進陣地トシ、石櫓園、趙王山、湯山、方山、合名村ノ

線ヲ本防禦陣地トシ、南京市固ヲ複廊トスル天嶺ノ要塞

ナルモ其ノ施設ハ東正面ヲ除キ未タ完カラスシテ野戰

陣地ノ域ヲ脱セス

么、至十一月二十六日、師團當面ノ敵ハ北方及西方ニ退却セリ

二、第百十四師團ノ状況ノ概要

一、十一月二十一日國崎支隊ハ湖州ノ敵ヲ攻歿中ナルモノ如シ

四、師團ハ南潯鎮ニ向ヒ敵ヲ追撃中、國崎支隊カ南潯鎮西

0026

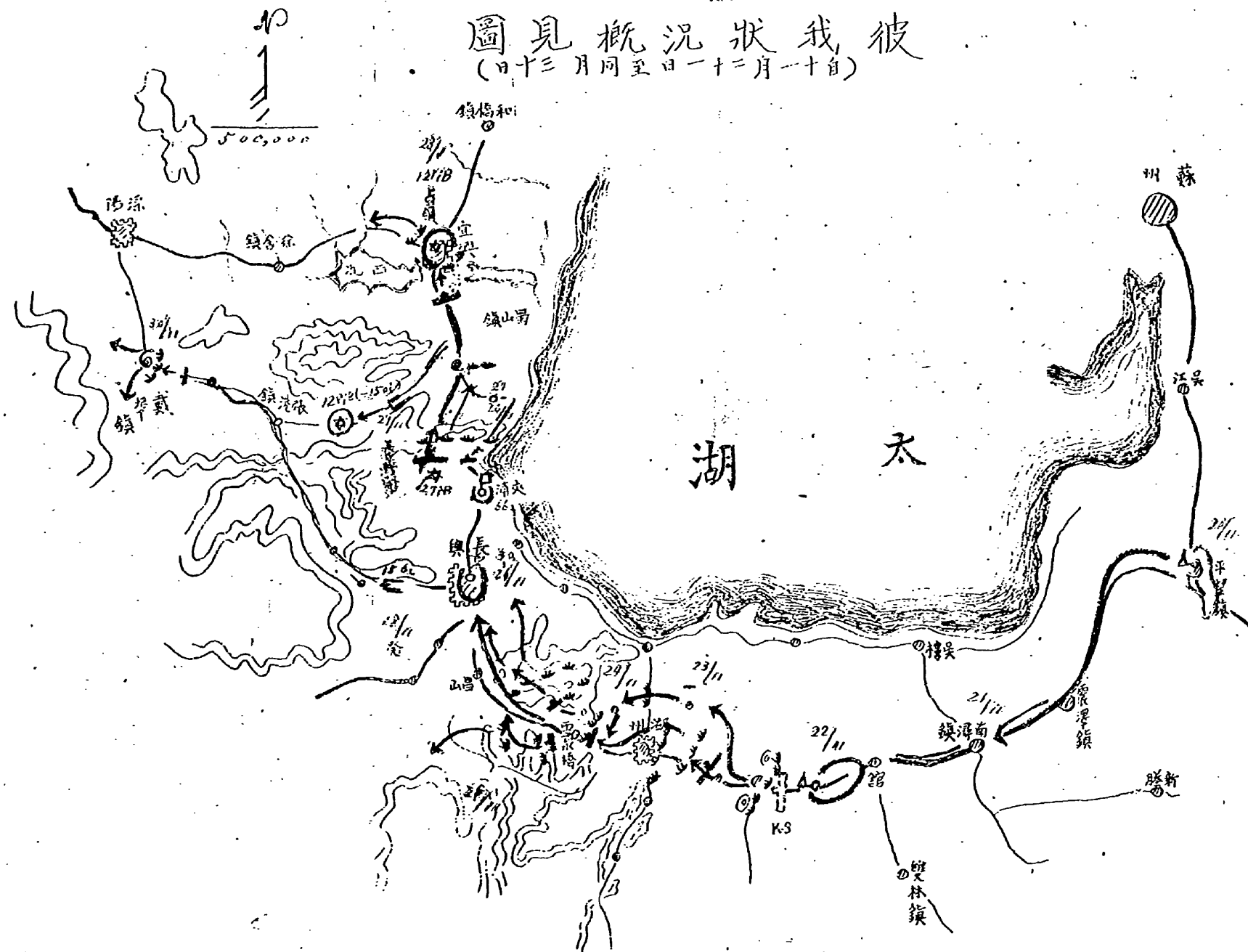
方地區ニ於テ敵ト交戦中ナルヲ知リ先遣隊ヲ急行セシ
 メ戦斗ニ協刀セシムルノ部署ヲ爲ス
 至十一日正午師團ハ一部ヲ以テ國崎支隊ト交代シ主刀ヲ以
 テ北方ニ迂回シ湖州ノ敵ヲ攻撃セリ
 第十八師團ノ砲兵及輕戰車ニ中隊ハ師團ノ攻撃ニ協カス
 此ノ間師團主刀ハ八里店附近ヨリグリーク地帶ヲ通過シ
 或ハ敵陣地ヲ迂回攻撃シテ前進シテ十四日更ニ前進ヲ續
 行シテ湖州北方ノ大グリーク敵前渡河後同河西方高地
 ニ在リシ追撃砲機關銃ヲ有スル一大隊ヲ下ラサル敵陣地
 ヲ包圍攻撃シ敵ニ多大ナル損害ヲ與ヘテ之ヲ西北方ニ撃
 攘シタル後湖州西北無名部落ニ於テ大休止ヲ爲シニ止
 日午前ニ時同地出發西進シ午前十一時頃窟水橋ニ達ス
 此間歩兵第十六聯隊ノ一部奧旅團ノ一部ハ湖州城内ニ
 突入セリ奧旅團ノ主刀ハ逐次湖州北方ヲ迂回シツツニ
 吾米明ヨリ窟水橋北方高地ノ敵陣地ヲ攻撃シ午前九時頃
 同高地ヲ奪取セリ師團主刀ハ之ニ追及シ秋山旅團ノ主刀
 ヲシテ追撃戦斗ニ参加セシメ更ニ同地西北方隘路口西側

高地ヲ占領セル約一大隊ノ敵ヲ包圍攻撃シ夜ニハルモ追
 撃ヲ續行シニナル日午後十一時敵ノ虚ニ乗シ大ナル抵抗
 ヲ受クルコトナク長興ニ進入シ同地ヲ占領セリ
 至十一月二十日師團ハ軍命令ニ基キ一部ヲ以テ當面ノ敵ヲ南
 京ニ向ヒ追撃セシメ主力ヲ夾浦鎮、長興間ニ集結シ爾後
 ノ追撃ヲ準備スルト共ニ秋山旅團ヲシテ直チニ長興市街
 ヲ掃討セシメ夾浦鎮方向ニ對シ警戒セシムル外秋山支隊
 ヲ編成シテ二十六日早朝長興出發漂陽ヲ經テ南京ニ向ヒ
 敵ヲ急進セシムルカ爲特ニ十一月二十六日午前十時森藤
 參謀ヲシテ果敢神速ナル其ノ作戰ヲ指導セシムル爲秋山
 支隊ニ差遣セリ
 秋山旅團ハ二十六日西日ニ亘リ夾浦鎮北方高地ノ陣地ヲ
 占領セル敵ヲ攻撃シテ之ヲ撃破シタル後西北方ニ急進シ
 二十八日夜宜興ヲ奇襲占領セリ
 十一月二十八日午前八時歩兵第五十聯隊（一大隊欠）ハ長興出發
 荒園裏―長岡鎮―張渚鎮―戴埠鎮道ヲ漂陽ニ向ヒ前進ヲ
 開始セリ

三、彼我状況概見圖別紙ノ如シ

十一月二十九日午前九時奥旅團長ハ旅團ノ殘餘ヲ指揮シ長
興北端出發夾浦鎮一丁山市一張諸鎮一戴埠鎮道ヲ漂陽ニ
向ヒ前進シ漂水方向ニ對スル師團主力ノ前進ヲ容易ナラ
シムヘシトノ師團命令ニ基キ行動ヲ開始セリ
十一月三十日步兵第五聯隊ハ午後五時三十分頃ニ奥旅團長ノ
指揮スル部隊（車輛部隊欠）ハ一日正午頃戴埠鎮ニ達セリ
師團ハ此ノ間有カナル一部ヲ以テ宜興ヲ確保セシメ爾餘
ノ諸隊ハ長興附近ニ位置シ戦力ヲ充實シ南京ニ向フ前進
ヲ準備セリ

附圖第一



四

給養衛生ニ関スル事項

楓涇鎮進出後ハ概テ主要道路ヲ前進シ各部隊ノ行動ハ容易トナリタルモ物資ハ本道上主要ナル都市ニ集中シ且側方ハクリークノ障害アリ徴發意ノ如クナラズ且依然大行李輜重ノ追及ナク各部隊ハ豊富ナル地方ヲ通過スルモ之ヲ運搬スルニ至リタルモ概テ不携行定量ニ準スル給養ヲ爲シ得タリ

師團ニ於テハ極力後方ヨリ追送ノ請求現地運搬具ノ調達一途調余ノ實施民船ニ依ル物資ノ補給等ヲ實施シタルモ師團ノ前進迅速ナリシ爲遺憾ナカラ効果ヲ收メ得サリキ湖州ノ物資ハ軍ニ於テ一途ニ利用シ師團ハ之ヲ直接ニ利用セサリキ

2. 主要ナル處置

十一月二十日平望鎮占領ト同時ニ同地ノ物資ノ調査ヲ行ヒ旅團ノタメ精米及副食物ヲ補給ス又長興占領ニ當リテ

ハ各部隊精米調味品類ノ利用ヲ統制スルノ外夾浦鎮宿
 營部隊ニ補給ス
 四 後方ヨリノ追送ハ全ク期待シ得ラレス現地運搬具及苦
 カヲ以テ各部隊大行李ヲ編成スル主旨ニ依リ各部隊ト
 併行シ師團ニ於テモ之ガ徵發ヲ實施シ南潯鎮湖州間ニ
 於テモ主トシテ師團直轄部隊ノタメ約百名ノ苦力ヲ徵
 集シ分配交付ス
 (ハ) 軍ノ補給ハ師團ノ前進ニ追隨シ得ス今日迄一回ノ補給
 ラ受ケタルユトナク現地物資ノ取得モ漸ク困難トナリ
 タルヲ以テ機ヲ見ラ少クモ乾パン醬油エキスノ補給ヲ
 實施セラルル如ク通信筒吊上ヲ以テ軍ニ要求セリ
 (ニ) 十一月二十六日部員及下士官各一ヲ秋山部隊ニ派遣シ同
 隊ノ給養援助ヲ行ハシム
 (ホ) 二十九日軍經理部ニ連絡シ出征以來初回ノ軍追送ニ接
 ス其品種乾パン砂糖食塩、果實類、煙草等ナルモ數量
 僅少ニシテ師團全般ニ及ハサルヲ遺憾トス
 (ハ) 宜興ニ野戰倉庫ヲ開設シ秋山部隊ノ爲補給ス

0032

衛生ニ就テ

衛生機業務ノ概要

衛生隊ニ分ノ一ハ秋山旅團ニ屬シ宜興ニ至ル間傷者ノ
 収療ニ任シニ十九日更ニ興旅團ニ轉屬サル

第一野戰病院ハ二十日湖州ニ病院ヲ開設ス

第二野戰病院ハ二十四日金山ニ於テ人馬材料ヲ集結シ

十七日長興ニ患者療養所ヲ二十日全所ニ野戰病院ヲ

開設診療ニ從事スル他宜興迄ノ前方收容作業ヲ行ヒ又

一部水路ニヨリ後方作業ヲ行フ

第三野戰病院ハ嘉興ニ病院ヲ開設シ約四〇〇名ノ患者

ヲ収療セリ

第四野戰病院ハ材料ヲ水路又陸路分割輸送シ苦心ヲ重

ネツツ長興着全地ニテ宜興ニ先行秋山旅團長ノ區署ヲ

受クベキ命ニ接シ全地ニ病院開設ヲ準備ス

一般衛生狀況

被服ノ汚染其ノ極度ニ達ス

糧食ノ狀況 前旬ニ同ジ

曰宿營、給水ノ状況
患者總數約三七〇
前旬ニ大差ナシ
内戦傷五〇
戦死一五ナリ

0034